（令和 4 年度）　1年間のクラス自己評価　【 菊 組　5 歳児 】　大月保育園

養護	【生命・情緒】基本的生活習慣が自立途中、丁寧に見直しながら生活してきました。1つ1つ、「どうするのか」「どうしたらいいのか」聞くことが多くありましたが、今は自分たちで考え行動できるようになってきています。衣服の着脱等について、下着を入れることを繰り返し伝えていき、友だち同士声を掛け合い、お互いに気をつける姿がみられるようになりました。中々習慣にならない事が現状です。身だしなみを整えることは大事だと思うので、毎日の声掛けは続けていきたいと思います。情緒面では、行事前、練習が続いてしまうと、いつもよりトラブルが増えてしまいました。子どもたちの頑張りを認めながら、発散できるように心掛けました。家庭での協力もあり、少しずつ落ち着いて生活できました。ありがとうございます。
教育	【健康・人間関係・環境・げんご・表現】 （①健康な心と体②自立心③協同性④道徳意識・規範意識の芽生え⑤社会生活との関り⑥思考力の芽生え⑦自然と関り生命尊重 ⑧数量・図形・標語や文字等への関心・感覚⑨言葉による伝え合い⑩豊かな感性と表現） 年長児では就学につなげるために、1年間を通して上記の「10の姿」を意識して取り組んできました。お泊り保育や、運動会、発表会、お店屋さんごっこ、と行事を経験していくことで、協力することや達成感を味わい、自信につながりました。発表会の物作りを自分たちで行い、協力すること、声を掛け分担し合うことを経験できました。この経験から、お店屋さんごっこでの品物作りの際、"一緒に作る""グループ内で"と伝えると、お互いで声を掛け合い、協力・分担していけるようになりました。 人間関係では、言葉でのコミュニケーションが活発になってきた反面、トラブルが増えていきました。その都度、子どもたちと話し合い、思いやりについて考えました。相手に思いを伝えること、話を聞くことを伝え、言葉で思いを伝え、思いやりを持って関われるようになってきたと感じています。まだまだ話を聞く時、他人事であったり、保育者の話を最後まで聞けない姿もあります。小学校に行くと聞くことは増え大事になるので、最後まで人の話を聞くことは伝えていきます。 集団遊びを行い、自分の思うようにならないと、遊びから抜けてしまうことがありました。今はルールを守ること、勝っても負けても応援する、次を頑張るなど納得して最後まで参加できるようになりました。
食育	毎年行うなかよし菜園の取り組みは、毎日、生長を楽しみに観察し、収穫できる喜びを味わいました。また、さつまいも、じゃがいも、落花生を育て、収穫する過程、大変さを知り、食べものを頂くありがたさを知りました。毎日給食室を覗いて、今日の給食・おやつは何かを楽しみにしました。食べるだけではなく、視覚・臭覚の大切さを気づかされました。行事食・クッキング、給食の先生のお手伝いから、食に対して大きく興味・関心を深められています。
その他	新型コロナウィルスが流行した時が、運動会前や発表会頃でした。練習は全員がそろわない中でしたが、子どもたちも今できること、自分たちが任された事を一生懸命取り組んできました。行事ができるありがたさ、少しずつ緩和したことで、出来ることが増えてきた喜びを感じることができました。お当番活動では、朝、玄関での出迎えをし、未満児のお友だちを2階まで送ります。初めは慣れず友だち任せにする姿がありました。今は、自分が当番でなくても、積極的に玄関当番をするようになり、小さい子との関わり方に少しずつ自信がみられます。保育園での生活を自信に、小学校生活を楽しんで欲しいと思います。 1年間、至らない事も多くご迷惑ばかりだったと思いますが、ご理解、ご協力ありがとうございました。